



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 8 日

上場会社名 井関農機株式会社

上場取引所 東証一部・大証一部

コード番号 6310

URL <http://www.iseki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒲生誠一郎

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 真木康則 TEL (03) 5604-7671

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	106,107	△6.4	130	△96.6	△65	—	△1,391	—
19 年 3 月期第 3 四半期	113,412	△5.1	3,877	△16.7	3,816	△13.0	2,300	53.3
19 年 3 月期	153,728	—	2,243	—	1,276	—	18	—

	1 株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	△6.16	—
19 年 3 月期第 3 四半期	10.19	9.35
19 年 3 月期	0.08	0.07

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 3 四半期	180,799	53,033	28.4	227.72
19 年 3 月期第 3 四半期	196,189	58,072	28.8	250.04
19 年 3 月期	181,362	55,724	29.8	239.71

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20 年 3 月期第 3 四半期	△ 6,649	△ 175	8,313	6,556
19 年 3 月期第 3 四半期	△ 9,105	△ 4,085	12,920	6,316
19 年 3 月期	902	△ 4,718	2,207	4,985

## 2. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	145,000	△5.7	500	△77.7	0	△100.0	△1,500	—	△6.64

## 3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う  
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 5. その他をご覧ください。

## (参考) 平成20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	84,500	△6.9	△1,200	—	△800	—	△1,900	—	△8.41

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 平成19年11月15日に公表しました連結及び個別の業績予想は、上記の様に修正をしました。修正の理由につきましては、本日平成20年2月8日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期の売上高は、前年同期比 73 億 4 百万円(6.4%)減少し、1,061 億 7 百万円となりました。国内売上高は、栽培用機械が増加したものの、農機市場全体が低調に推移したことにより前年同期比 91 億円(9.0%)減少し、918 億 8 千 1 百万円となりました。海外については、欧州とアジア向け売上が好調に推移したことにより前年同期比 17 億 9 千 5 百万円(14.4%)増加し、142 億 2 千 6 百万円となりました。

営業利益は、減収による粗利益の減少と減産による粗利益率の悪化などにより、前年同期比 37 億 4 千 6 百万円(96.6%)減少し、1 億 3 千万円となりました。経常利益は、営業利益の減少に加え支払利息の増加などにより前年同期比 38 億 8 千 1 百万円減少し、6 千 5 百万円の損失となりました。

当第 3 四半期純利益については、有価証券売却益の計上、希望退職の募集に伴う特別退職金の支給及び前期に計上していた繰延税金資産の取崩しを行なったことなどにより、前年同期比 36 億 9 千 1 百万円減少し、13 億 9 千 1 百万円の純損失となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は、前年同期比 153 億 9 千万円減少し、1,807 億 9 千 9 百万円となりました。主な減少内訳は、売上高の減少などによる受取手形及び売掛金の減少 85 億 5 千 6 百万円、棚卸資産の減少 16 億 9 千 4 百万円、投資有価証券の売却などによる減少 34 億 8 千 5 百万円であります。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少 44 億 6 千 9 百万円、有利子負債の減少 23 億 7 千 1 百万円などにより、前年同期比 103 億 5 千 1 百万円減少しました。

## 3. 連結キャッシュ・フローの状況に関する定性的情報

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は、65 億 5 千 6 百万円となり、前期末より 15 億 7 千 1 百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失 3 億 1 千 1 百万円、売上債権の増加 22 億 8 千 9 百万円、仕入債務の減少 22 億 6 千 2 百万円、特別退職金の支給 9 億 2 千万円などにより 66 億 4 千 9 百万円の支出(前年同期比 24 億 5 千 5 百万円の支出減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備の取得・売却による支出 30 億 6 千 1 百万円、有価証券の取得・売却による収入 24 億 9 千 8 百万円などにより、1 億 7 千 5 百万円の支出(前年同期比 39 億 9 百万円の支出減)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の増加 138 億 7 千万円、社債の一部償還 55 億 4 千万円などにより、83 億 1 千 3 百万円の収入(前年同期比 46 億 6 百万円の収入減)となりました。

## 4. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想に関する事項については、本日平成 20 年 2 月 8 日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 5. その他

## (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

## (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・実地棚卸は行っておりません。
- ・法人税等の計上基準は簡便的な方法を採用しております。

## (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産の減価償却の方法については、改正後の法人税法に基づく償却方法に変更しております。なお、この変更による損益への影響額は軽微であります。

## 6. (要約) 四半期連結財務諸表

## (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
( 資 産 の 部 )					
I 流 動 資 産	100,218	89,593	△ 10,625	△ 10.6	86,371
現金及び預金	6,731	6,887	156	2.3	5,270
受取手形及び売掛金	42,797	34,240	△ 8,556	△ 20.0	31,950
棚卸資産	46,507	44,812	△ 1,694	△ 3.6	45,511
その他	4,335	3,795	△ 539	△ 12.4	3,764
貸倒引当金	△ 152	△ 143	9	△ 6.0	△ 125
II 固 定 資 産	95,971	91,206	△ 4,764	△ 5.0	94,990
1. 有形固定資産	80,711	79,635	△ 1,075	△ 1.3	80,152
建物及び構築物	15,466	15,253	△ 212	△ 1.4	15,608
機械装置及び運搬具	9,521	9,331	△ 189	△ 2.0	9,725
土地	50,331	50,748	416	0.8	50,562
その他	5,392	4,301	△ 1,090	△ 20.2	4,256
2. 無形固定資産	1,022	852	△ 169	△ 16.6	986
3. 投資その他の資産	14,236	10,717	△ 3,519	△ 24.7	13,851
投資有価証券	8,922	5,437	△ 3,485	△ 39.1	8,823
その他	6,070	5,869	△ 200	△ 3.3	5,719
貸倒引当金	△ 755	△ 589	166	△ 22.0	△ 691
資 産 合 計	196,189	180,799	△ 15,390	△ 7.8	181,362

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考)前期末 平成19年3月期末
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>( 負 債 の 部 )</b>					
<b>I 流 動 負 債</b>	<b>93,881</b>	<b>90,569</b>	<b>△ 3,312</b>	<b>△ 3.5</b>	<b>83,026</b>
支払手形及び買掛金	44,559	40,090	△ 4,469	△ 10.0	42,352
短期借入金	33,646	35,102	1,455	4.3	24,150
社 債 (償還一年以内)	140	100	△ 40	△ 28.6	140
長期借入金 (返済一年以内)	7,686	8,713	1,027	13.4	7,525
そ の 他	7,848	6,563	△ 1,285	△ 16.4	8,858
<b>II 固 定 負 債</b>	<b>44,235</b>	<b>37,196</b>	<b>△ 7,039</b>	<b>△ 15.9</b>	<b>42,612</b>
社 債	8,045	2,545	△ 5,500	△ 68.4	8,045
長期借入金	19,503	20,189	686	3.5	18,455
再評価に係る繰延税金負債	7,595	7,595	—	—	7,595
退職給付引当金	5,052	3,918	△ 1,134	△ 22.4	5,185
そ の 他	4,039	2,948	△ 1,091	△ 27.0	3,330
<b>負 債 合 計</b>	<b>138,117</b>	<b>127,766</b>	<b>△ 10,351</b>	<b>△ 7.5</b>	<b>125,638</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>					
<b>I 株 主 資 本</b>	<b>43,268</b>	<b>39,590</b>	<b>△ 3,678</b>	<b>△ 8.5</b>	<b>40,985</b>
資 本 金	22,784	22,784	—	—	22,784
資本剰余金	12,815	12,815	—	—	12,815
利益剰余金	7,830	4,156	△ 3,673	△ 46.9	5,548
自己株式	△ 161	△ 166	△ 4	2.9	△ 163
<b>II 評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>13,203</b>	<b>11,834</b>	<b>△ 1,368</b>	<b>△ 10.4</b>	<b>13,153</b>
その他有価証券評価差額金	2,654	1,278	△ 1,375	△ 51.8	2,598
土地再評価差額金	10,527	10,527	—	—	10,527
為替換算調整勘定	21	29	7	34.9	28
<b>III 少 数 株 主 持 分</b>	<b>1,600</b>	<b>1,607</b>	<b>7</b>	<b>0.5</b>	<b>1,585</b>
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>58,072</b>	<b>53,033</b>	<b>△ 5,038</b>	<b>△ 8.7</b>	<b>55,724</b>
<b>負 債 、 純 資 産 合 計</b>	<b>196,189</b>	<b>180,799</b>	<b>△ 15,390</b>	<b>△ 7.8</b>	<b>181,362</b>

## (2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考)前期 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売 上 高	113,412	106,107	△ 7,304	△ 6.4	153,728
II 売 上 原 価	75,604	73,442	△ 2,161	△ 2.9	105,309
売 上 総 利 益	37,808	32,665	△ 5,142	△ 13.6	48,419
III 販売費及び一般管理費	33,930	32,534	△ 1,396	△ 4.1	46,175
営 業 利 益	3,877	130	△ 3,746	△ 96.6	2,243
IV 営 業 外 収 益	1,131	1,080	△ 50	△ 4.5	1,509
受取利息及び配当金	213	234	20	9.7	358
そ の 他	918	846	△ 71	△ 7.8	1,150
V 営 業 外 費 用	1,192	1,276	84	7.1	2,476
支 払 利 息	844	972	128	15.2	1,135
そ の 他	348	304	△ 44	△ 12.7	1,341
経常利益(△損失)	3,816	△ 65	△ 3,881	—	1,276
VI 特 別 利 益	38	1,416	1,378	—	44
固定資産処分益	38	40	2	5.9	44
投資有価証券売却益	—	1,346	1,346	—	—
役員退職慰労引当金取崩益	—	28	28	—	—
VII 特 別 損 失	352	1,662	1,310	371.9	513
固定資産処分損	149	147	△ 2	△ 1.4	312
減 損 損 失	25	—	△ 25	—	25
貸 倒 損 失	—	385	385	—	—
貸倒引当金繰入額	130	—	△ 130	—	119
特 別 退 職 金	—	920	920	—	—
製品リコール対策費用	—	140	140	—	—
そ の 他	46	69	23	50.2	55
税金等調整前四半期 (当期)純利益(△損失)	3,502	△ 311	△ 3,813	—	807
法 人 税 等	1,152	1,048	△ 103	△ 9.0	753
少数株主利益(減算)	49	31	△ 18	△ 37.3	35
四半期(当期)純利益(△損失)	2,300	△ 1,391	△ 3,691	—	18

(※)「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を「法人税等」として表示しております。

## (3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 平成19年3月期
区 分	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前四半期 (当期)純利益(△損失)	3,502	△ 311	807
減価償却費	2,749	3,216	3,708
減損損失	25	—	25
受取利息及び受取配当金	△ 213	△ 234	△ 358
支払利息	760	865	1,015
特別退職金	—	920	—
売上債権の増減額	△ 7,926	△ 2,289	2,896
棚卸資産の増減額	△ 6,590	698	△ 5,594
仕入債務の増減額	2,954	△ 2,262	748
その他の他	△ 3,122	△ 5,213	△ 661
小 計	△ 7,859	△ 4,611	2,587
利息及び配当金の受取額	215	239	356
利息の支払額	△ 807	△ 894	△ 1,025
特別退職金の支払額	—	△ 920	—
法人税等の支払額	△ 1,229	△ 521	△ 1,591
法人税等の還付額	575	59	575
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 9,105</b>	<b>△ 6,649</b>	<b>902</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
有価証券の取得・売却による収支	23	2,498	23
固定資産の取得・売却による収支	△ 4,162	△ 3,061	△ 4,701
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の取得による支出	△ 276	—	△ 276
定期預金の純増減額	△ 32	△ 45	96
その他の他	361	433	140
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 4,085</b>	<b>△ 175</b>	<b>△ 4,718</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
借入金の純増加額	13,708	13,870	2,998
社債の償還による支出	△ 100	△ 5,540	△ 100
自己株式の取得による支出	△ 7	△ 3	△ 8
配当金の支払額	△ 677	—	△ 677
その他の他	△ 3	△ 13	△ 3
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>12,920</b>	<b>8,313</b>	<b>2,207</b>
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△ 2</b>	<b>82</b>	<b>3</b>
<b>V 現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>△ 272</b>	<b>1,571</b>	<b>△ 1,604</b>
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>6,589</b>	<b>4,985</b>	<b>6,589</b>
<b>VII 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高</b>	<b>6,316</b>	<b>6,556</b>	<b>4,985</b>

平成 20 年 2 月 8 日

各 位

井関農機株式会社

## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期(9 ヶ月累計)業績 補足資料

(平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

## 1. 第 3 四半期業績(連結)

(億円：%)

	19/3 期 第 3 実績	20/3 期 第 3 実績	増減		20/3 期 第 3 計画	計画比 増減額
			金額	率		
売上高	1,134	1,061	73	6.4	1,080	19
国内	1,010	919	91	9.0	940	21
海外	124	142	+ 18	+ 14.4	140	+ 2
営業利益	39	1	38	96.6	5	4
金融収支	9	9	-		9	-
その他営業外	8	7	1		5	+ 2
経常利益(損失)	38	1	39	-	1	2
特別利益	-	14	+ 14		15	1
特別損失	3	16	13		17	+ 1
税前利益(損失)	35	3	38	-	1	2
税,税調整額他	12	11	+ 1		18	+ 7
四半期純利益(損失)	23	14	37	-	19	+ 5

## 1) 前年同期比増減内容

(1)売上高：前年同期比 73 億円の減収( 6.4%)

- ・国内は、農機需要が低調に推移したことに伴い、農業機械、作業機を中心に減少し、91 億円の減収。
- ・海外は、北米向けの減収を、好調な欧州及びアジア向けの売上増でカバーし、全体で 18 億円の増収。

(2)営業利益：前年同期比 38 億円の減益( 96.6%)

経常利益：前年同期比 39 億円の減益

- ・減収による粗利益の減少に加え、減産による粗利率悪化などにより減益。

(3)四半期純利益：前年同期比 37 億円の減益

- ・有価証券売却益や希望退職者募集に伴う特別退職金の計上などにより 37 億円の減益。

## 2) 計画比増減内容

(1)売上高：計画比 19 億円の減少

- ・国内は、新商品の田植機が好調であったが、コンバイン、作業機、部品を中心に 21 億円の減少。
- ・海外は、北米向けの減少を、欧州及び中国向けの拡大でカバーし、全体で 2 億円の増加。

(2)営業利益：計画比 4 億円の減少

経常利益：計画比 2 億円の減少

- ・国内売上減少による粗利減などの影響により、営業利益は 4 億円の減少。
- ・営業外収支の改善により、経常利益は 2 億円の減少。

(3)四半期純利益：計画比 5 億円の増加

- ・税負担の減少などにより 5 億円の増加。



## 3) 売上内訳

(億円)

	19/3 期 第 3 実績	20/3 期 第 3 実績	増減 額	20/3 期 第 3 計画	計画比 増減額
農業機械	522	467	55	472	5
作業機・部品	232	214	18	223	9
施設工事	32	28	4	28	-
その他	224	210	14	217	7
国内 計	1,010	919	91	940	21
北 米	40	33	7	41	8
欧 州	56	70	+ 14	64	+ 6
その他アジア	9	14	+ 5	13	+ 1
中 国	6	11	+ 5	8	+ 3
豪州他	3	3	-	3	-
製品 計	114	131	+ 17	129	+ 2
部品その他	10	11	+ 1	11	-
海外 計	124	142	+ 18	140	+ 2
合 計	1,134	1,061	73	1,080	19

## 2. 平成 20 年 3 月期 通期業績予想

- 平成 19 年 11 月 15 日に公表した平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記のとおり修正します。

## 1) 平成 20 年 3 月期通期業績予想

[連結]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増減		19/3 期 通期実績	前期比 増減額
			金額	率		
売 上 高	1,490	1,450	40	2.7	1,537	87
国 内	1,280	1,240	40	3.1	1,349	109
海 外	210	210	-		188	+ 22
営 業 利 益	11	5	6	54.5	22	17
経 常 利 益	1	0	1	-	13	13
当期純利益(損失)	23	15	+ 8	-	0	15

[個別]

(億円：%)

	前回発表 業績予想	今回修正 業績予想	増減		19/3 期 通期実績	前期比 増減額
			金額	率		
売 上 高	860	845	15	1.7	908	63
営業利益(損失)	14	12	+ 2	-	7	19
経常利益(損失)	11	8	+ 3	-	8	16
当期純利益(損失)	22	19	+ 3	-	48	+ 29

## 2) 修正の理由

### [連結]

#### (1) 売上高

- ・新商品効果により売上に回復傾向が見え始めているものの、国内販売会社のこれまでの状況を踏まえ、40億円減額修正。

#### (2) 営業利益～当期純利益

- ・営業利益については、経費の削減に努めるものの、売上高減少に伴う粗利減の影響などにより、6億円減額修正。
- ・経常利益は、営業外収益の増加を見込み、1億円減額修正。
- ・当期純利益は、税負担の減少などにより、8億円増額修正。

### [個別]

- ・売上高については、販売状況を勘案し、15億円減額修正。
- ・収益面については、売上高の減少に伴う粗利減を、経費の削減などによりカバーできる見通しであり、各利益とも増額修正。

## 3. 次期以降の業績見通し

- ・平成20年3月期業績予想を踏まえ、次期以降3ヵ年(平成20年4月1日～平成23年3月31日)の業績見通しを下記のとおり策定しました。
- ・業績見通しの考え方は次の通りです。

国内においては、農政改革の見直しや米価の下落に歯止めがかかったことなどに伴い、農機需要は横ばいと予想。また当社においては、足許の好調な田植機などで更なる拡販を図る他、引き続き新商品を投入することにより、国内売上の拡大を見込む。

海外については、好調な欧州・アジア市場での更なる売上拡大に加え、北米市場でOEM取引先の在庫圧縮政策終了に伴う受注回復を見込む。

また、平成20年3月期に実施したコスト構造改革の効果による粗利益率改善を見込む。

### [連結]

(億円)

	20/3期 業績予想	21/3期 見通し	22/3期 見通し	23/3期 見通し
売上高	1,450	1,520	1,540	1,565
営業利益	5	33	44	54
経常利益	0	19	32	42
当期純利益(損失)	15	6	13	26

### [個別]

(億円)

	20/3期 業績予想	21/3期 見通し	22/3期 見通し	23/3期 見通し
売上高	845	895	935	965
営業利益(損失)	12	7	15	22
経常利益(損失)	8	7	15	22
当期純利益(損失)	19	6	10	21

以上